

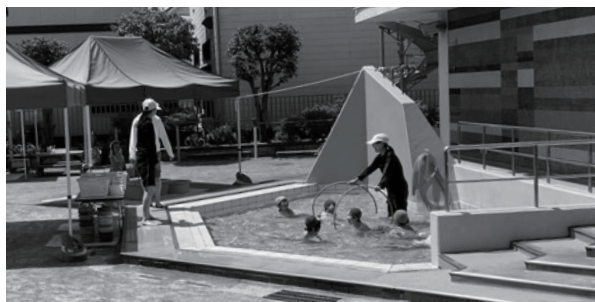
子どものやりたい事を大切に 豊かな表現力を育む幼児教育

川口市立南平幼稚園に視察に行きました

幼稚園といえば学校法人が運営する私立が主ですが、川口市には市立幼稚園が2つあります。7月7日に党市議団で川口市立南平幼稚園に視察に行きました。

今は、3歳は12人、4歳は11人、5歳は19人。全部で42人3クラスとなっています。そして4人の教諭と5人の非常勤講師と事務主任、園務員と園長で12人の女性教職員が居ます。男性職員は居ませんが、警報ボタンを押すと隣の中学から3分で駆けつけられるそうです。

ここでは、子ども達が自分で決めた遊びをやる方針でそれを大人はサポートし、子ども達はじっくりと遊んで満足感と充実感を味わい、遊びの経験を通して学ぶそうです。紙箱で作られたキーボードやマリンバがありました。中庭でプール授業を眺めていたら教室ではカーテンがしまり、「宇宙ごっこ」が始まっていました。先日プラネタリウムを見学したそうで、すでに教室は七夕飾りと星飾りでいっぱいです。子ども達はカラー



ビニールで作った宇宙服をまとい、教室で宇宙遊泳をしていました。一人の子は紙で作った宇宙人を手に持って配っていました。どの子もイキイキとして楽しそうでした。

幼稚園には相性があるので私立からこちらに転園してくる子も居るそうです。特別支援の子も外国人の子も受け入れるそうです。幼児教育・保育無償化となりましたが私立は制服や入園料でお金がかかります。経済面で公立と私立が同じになったわけではないです。公立は預かり保育や給食はありませんが、園長先生は公立にも私立にもそれぞれの良さがあり、選べるのが良いと仰っていました。公立の幼稚園がある自治体は少ないです。選択肢がある事は川口の大きな魅力だと思います。

知っ得情報

川口市立教育研究所にて 教育相談を受けています。

学校に行きたがらない、精神的な面で不安がある、情緒不安定である、学習に遅れがある等のご相談、また、発達に課題がある(あると思われる)児童生徒の就学、進路について心配がある方のご相談について、教育研究所の教育相談員やカウンセラー、指導主事等が受けています。今号では、教育相談の取り組みの一部をご紹介します。

●電話相談／教育相談室直通ダイヤル：048-267-1123

●子ども教育相談／教育相談室直通ダイヤル：048-267-1123

火曜日：上青木公民館

水曜日：戸塚公民館

木曜日：新郷公民館

で9時から11時まで実施

●訪問相談／教育研究所芝園分室：048-267-8208

●医療相談／教育研究所芝園分室：048-267-8208

●学校巡回教育相談／教育研究所芝園分室：048-267-8208

●就学相談／教育研究所芝園分室：048-267-8208

未就学児の場合：幼稚園・保育園等の就学相談担当の先生にご相談下さい。

在籍園がない場合：教育研究所の特別支援教育担当までお問い合わせください。

在籍している児童生徒の場合：担任の先生や特別支援コーディネーターにご相談ください。

新川口

2023年7月16日

No.1707

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>

金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまとこ

国民平和大行進 川口・鳩ヶ谷

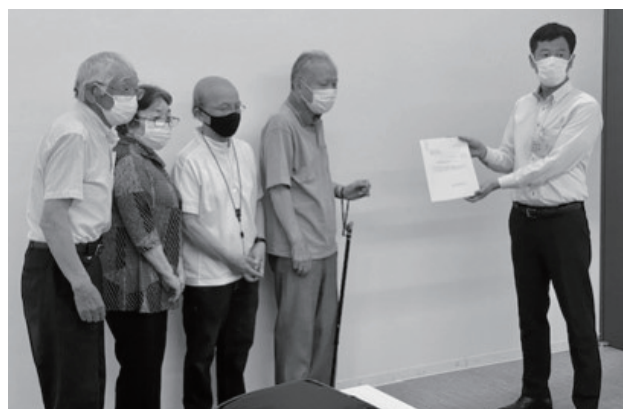
日本共産党川口市議団が参加

核兵器の廃絶を目指す国民平和大行進が、実行委員会により今年も行われていて7月5日には川口、鳩ヶ谷で行われました。

いまだにロシアはウクライナ侵攻をつづけていますが、ロシアは核保有国であり、一方のウクライナは核兵器は保有していないもののウクライナを支援する国々には核保有国を含みます。まさに核戦争にもなりかねない状況です。いまこそ日本政府は核廃絶の先頭にたつべきです。核兵器禁止条約は採択から6年、署名は92カ国、批准は68カ国にもなりました。日本政府は署名・批准をしていません。

川口では川口駅を出発して市役所まで行進、市役所で市長、議長、教育長のペナントを受け取りました。

行進の後、川口市に対して提出していた「平和事業の推進を求める要望書」に対する回答を受け取りました。回答に対して、川口市と原水爆禁止川口市協議会、原水爆禁止鳩ヶ谷地域協議会、埼玉県原爆被害者協議会（しらさぎ会）から木内恭子さん、高橋溥さんも参加して意見交換もおこなわれました。



夕方は16時から鳩ヶ谷駅東口で、鳩ヶ谷の平和行進(スタンディング)がおこなわれリレートーク形式で参加者がそれぞれ核廃絶を訴えました。



「原爆と人間」展

1945年8月6日に広島、8月9日に長崎に人類初めて落とされた原子爆弾は一瞬にして広島長崎の街を壊滅し、数十万人を殺傷しました。そして生き残れた被爆者とその家族や子孫にもなお多大な苦しみを負わせています。恐ろしい悲劇を繰り返してはなりません。

期日／8月8日(火)～8月10日(木)午前9時～午後5時

場所／川口市役所本庁舎1階多目的スペース

・特別展示／広島の高校生が描いた「原爆の絵」

・特別企画／8月9日(水)午前10時30分～午後1時

原水爆禁止世界大会ナガサキデー集会(国連の中満泉国連軍縮上級代表が参加)オンライン視聴

共催 原水爆禁止川口市協議会 川口市職員労働組合

2023年 原水爆禁止世界大会

金子幸弘市議とふじしまともこ市議が世界大会・長崎に参加します

今年の原水爆禁止世界大会には国連の中満泉国連軍縮上級代表、オーストリア、メキシコの政府代表、憲法学者で全国革新懇代表世話人の小林節さん、東京都杉並区の岸本聡子区長も参加します。日本共産党川口市議団から金子幸弘市議とふじしまともこ市議が世界大会・長崎に参加します